

地域共創ビジネス支援事業

～域内外交流創出型コミュニティビジネスの発展を支援～

1. 趣旨

市町村が実施又は支援する事業で、地域資源を活用し、地域に密着した地域協働型のコミュニティビジネスをさらに発展させることを目的とした事業（以下「地域共創ビジネス支援事業」という。）に対して助成を行う。

2. 事業内容

地域コミュニティの発展・再構築を誘導するような地域資源活用ビジネスの発展を目指す市町村に対し、地域資源を活用した新商品開発及び販路開拓、既存商品の改良及び販路開拓などにおいて、専門的な知識やノウハウ・経験を有する民間人材の活用・派遣等を助成する。たとえば、①地域特産品開発・販売ビジネス ②観光・交流関連ビジネス ③その他地域振興に資するビジネス等が想定されるが、これに限定されるものではない。

3. 助成事業の概要

補助対象者	市区町村
補助上限額	1事業あたり 600万円 以内
補助率	補助対象経費の2/3以内
補助対象経費	事業委託費・商品開発費・販路拡大費・会議事務費 (ただし、補助対象として適当でないとき当財団が判断したものは除外する)
補助対象期間	平成22年4月1日 ～ 平成23年2月21日
公募期間	平成21年12月21日～平成22年2月19日
留意事項	(1) 市区町村は都道府県を経由して申請すること (2) 期中の概算払いは行わないものであること
問合せ先	(財) 地域総合整備財団 地域再生部 担当：嶋田 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-6 新平河町ビル TEL：03-3263-5736 FAX：03-3263-5732 E-mail：shimada@furusato-zaidan.or.jp URL：http://www.furusato-zaidan.or.jp/

平成21年度「地域共創ビジネス支援事業」助成事業採択案件一覧

	都道府県	市町村名	申請事業名	事業目的・概要
1	北海道	白老町	白老げんき町商店街「地域コミュニティ・売れる商品開発」創造事業	地元商店街の賑わい再生のため、商業振興会を中核とした商業者が活性化を目指し、新たな地域経済活動の創出のため「食材王国しらおい」の白老ブランド商品の開発と構築を図る。
2	福島県	南会津町	ミニトマトを使ったまちづくり事業	町の園芸特産品を使った加工品の見直しと新たな商品開発を行う。特に主力産品であるミニトマト栽培を通じた高齢者の生きがいづくりや遊休農地の解消に努める。商品の全国展開やブランド化を目指す。
3	新潟県	妙高市	米粉パン製造コーディネート事業	市の基幹産業の一つである「農業」の持続的な発展を図り、安全・安心の農産物の生産体制の強化・ブランド化を図るとともに、地産地消を推進し競争力のあるまちづくりを推進する。
4	広島県	安芸高田市	地域産業ブランド化推進事業	合併新市を代表する特産品としての新商品開発及び減農薬農産物の栽培を通じ、安全で安心な農産物の産地としての信頼を確立する。
5	高知県	本山町	源流の森と棚田を活かした林兼共創ビジネス事業	地域住民が活動している農産加工所の再生を図るため、特に賞味期限の比較的長い農産加工品の研究開発を行う。特に、吉延棚田に着目し、棚田での有機米の栽培、その米での酒類製造を行う。また、林業との兼業での雇用創出を狙う。
6	高知県	須崎市	「ウエルカムすさき」まちなか新サービス実施支援事業	既存のまちづくり組織「SAT 構想推進委員会」が取り組む魚関係を中心とした地域食材資源を使ったまちなか新サービスの展開を応援するために外部アドバイザーによる実践化支援を求める。
7	大分県	姫島村	特産品の再開発による「姫島ブランド」化の推進事業	姫島村の資源を活かしたコミュニティビジネスの活性化を目的とする。特産品開発・名物料理の開発、また、観光商品の開発、観光客に対応する人材育成なども本事業の目的である。